



平成 30 年 6 月 21 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 キ ャ リ ア  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 溝 部 正 太  
(コード：6198 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 高 見 澤 幸 治  
(TEL. 03-6863-9450)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、平成 29 年 11 月 13 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 通期業績予想の修正について

##### (1) 修正の内容

平成 30 年 9 月期 通期業績予想数値の修正 (平成 29 年 10 月 1 日から平成 30 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,067	736	715	453	53.31
今回修正予想 (B)	10,100	485	490	305	35.81
増減額 (B-A)	△967	△251	△225	△148	—
増減率 (%)	△8.7	△34.1	△31.5	△32.7	—
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 9 月期)	9,097	536	547	361	42.12

##### (2) 修正理由

当社は、「高齢化社会型人材サービス」として、アクティブシニアの就労機会の創造を推進するシニアワーク事業、主に介護施設に対して、看護師及び介護士等の有資格者の人材派遣、人材紹介及び紹介予定派遣を行うシニアケア事業を行っております。

シニアワーク事業は、当期第 2 四半期累計期間において、売上高 2,127 百万円 (対計画比 102.7%、対前年比 133.3%) と順調に推移しております。

一方で、シニアケア事業は、当期第 2 四半期累計期間において、2,931 百万円 (対計画比 90.0%、対前年比 107.2%) と業績予想に対して未達成となっております。当期においては、本社へ業務集約を行い、業務の効率化を図ることで既存支店の売上高拡大を見込んでおりましたが、狙い通りの効果が発揮されずに売上高の伸長が想定を下回ったこと、また派遣スタッフにおける社会保険の適用拡大に伴うコスト増が想定を上回ったことにより、営業利益、経常利益、当期純利益について前回発表予想を下回る見込みとなりました。

これにより、平成 30 年 9 月期通期の業績予想数値を修正するものであります。

なお、上記でご説明いたしました 2 点については、以下の通り対応を行ってまいります。

シニアケア事業における売上高の伸長については、改善を行った上で、引き続きマッチングセンターにより既存支店の伸長率向上を図るとともに、平成 30 年 4 月に新規開設した水戸支店、宇都宮支店の売上高の伸長が想定を上回っていることもあり、今後 3 カ年をかけて新規開設のペースを加速することで、伸長率向上を実現してまいります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上